

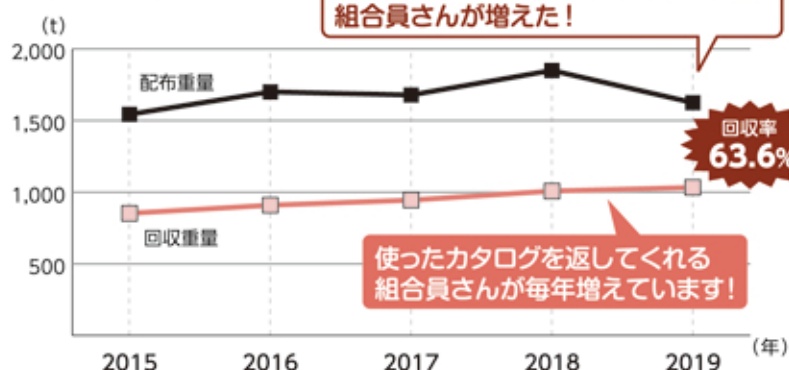
2019年度 環境への取り組み報告

よどがわ市民生協では、環境省がすすめる『エコアクション21』※の認証・登録を受けるとともに、毎年環境への取り組みを『環境経営レポート』にまとめて報告しています。主な内容を以下に報告します。 ※環境省が定めた環境経営システムに関する第三者認証・登録制度のことです。

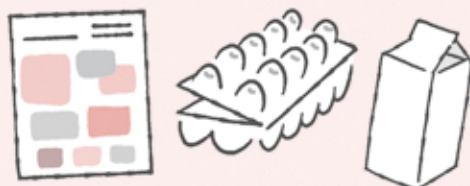
リサイクル回収しています！

配送時に「商品案内カタログ」「商品案内・商品仕分け袋」「生協で購入した牛乳パック・たまごパック」をリサイクル回収しています。商品案内カタログは、カタログ選択制の効果もあり、配布重量が大きく減少する一方、回収重量が増加したため、回収率が大きくアップ(54.5%→63.6%)しました。回収した牛乳パックからトイレットペーパーへ再利用など、取り引き先と共にリサイクルへ取り組んでいます。

【商品カタログの回収状況】



カタログは、まとめて出さずに、こまめに出してください！
よろしくお願いします！



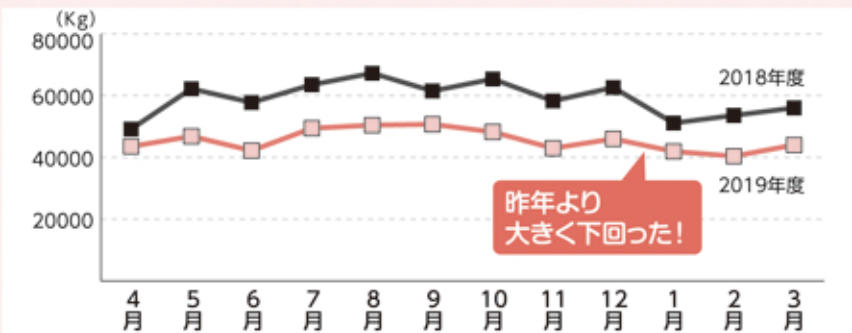
二酸化炭素排出量は、配送トラック・自動車では削減

2019年度は、移動距離を少なくするなど、一部の配送コースの見直しを行い、また委託車両も含め低燃費車への入れ替えを行ったことで、二酸化炭素の排出量を大きく削減することができました。



一方、電力の二酸化炭素排出削減は、エネルギー効率のよい空調機・冷凍冷蔵機への入れ替えは随時すすめています。1年を通して空調などがフル稼働する状態となり、目標未達成となりました。働きやすい環境整備の観点から、時間外労働時間の削減とあわせて、空調使用時間の短縮をすすめ、電力の二酸化炭素排出量の削減に努めます。

【自動車燃料による二酸化炭素排出量】



食品在庫は地域へ有効活用

食品廃棄物の再資源化目標は、引き続き達成することができました。食品在庫(生鮮食品を除く)は地域のこども食堂やフードバンクなどの団体に提供しています(現在25団体)。その他、本部では生鮮食品を生ゴミ処理機にて、微生物が水と空気に変えて排出しています。



環境に配慮したエシカル(※)消費を組合員さんへご案内！

「地域・生産者支援」などをテーマに品揃えを行い、エシカル商品での利用高は前年比117.0%になりました。今後も生産者とともに「地球や環境、社会や人びとのことを考えた商品」を組合員のみなさんに知らせ、ひろげます。

※エシカル:「倫理的」という意味。エシカル消費は地域や環境、社会や人びとに配慮して、モノやサービスを利用する消費のあり方のこと。

コープのエシカル商品例

CO-OP カカオ70%チョコレート
森林を守り、農園の労働環境の向上をめざしています

CO-OP ミックスキャロット
環境・社会的リスクの低い森林資源で作られています

CO-OP リッチブレンドレギュラーコーヒー
自然界で分解できる植物由来プラスチック素材利用



くわしくは環境経営レポートをご覧ください！



環境経営レポートをご希望の組合員さんは…
☎06-6319-5619 (月～金 9～17時)



<https://www.yodogawa.coop/>

よどがわ生協 検索



よどがわ生協公式 facebook ページ

よどがわさん(大阪よどがわ市民生活協同組合)



エコアクション21
認証番号0008727

よどがわ市民生協は環境マネジメントシステムに基づいたとくみを行なっています。